



安全データシート

Page 1 of 14

LOCTITE LB 8044 ZN A/S known as Zinc Anti-Seize

SDS No. : 153757
V001.3

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 08.04.2022
発行日: 13.12.2022

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 233507
製品名 : LOCTITE LB 8044 ZN A/S known as Zinc Anti-Seize
推奨される用途 : 潤滑剤
会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1800

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路
急性毒性	区分 4	経口
生殖毒性	区分 1A	
水生環境有害性 短期 (急性)	区分 1	
水生環境有害性 (長期間)	区分 1	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

ヘンケルジャパン株式会社

危険有害性情報:	H302 飲み込むと有害。 H360 生殖能または胎児への悪影響のおそれ。 H410 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性。
安全対策	P201 使用前に取扱説明書を入手すること。 P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置:	P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師/. . . に連絡すること。 P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。
保管:	P391 漏出物を回収すること。
廃棄:	P405 施錠して保管すること。 P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
固形パラフィン	>= 50 - < 60 %
亜鉛	>= 40 - < 50 %
酸化亜鉛	>= 1 - < 2.5 %
鉛	>= 0.1 - < 0.25 %

4. 応急処置

皮膚にかかった場合:	水と石けんで洗うこと。 発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。
眼に入った場合:	直ちに多量の水で最低でも15分間眼を洗うこと。 医師の診察を受けること
飲み込んだ場合:	医師の診察を受けること 意識の無い場合口から何も与えてはならない 無理に吐かせないこと。 吸引すると肺炎や肺水腫を起こすおそれがある。
吸入した場合:	新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

ヘンケルジャパン株式会社

[酸化亜鉛、総粉塵]					
酸化亜鉛				規制には含まれているが、データ値はない。詳細は規制を参照のこと。	JPISOH OEL
[酸化亜鉛ヒューム]					
酸化亜鉛		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/(1.19 * (\%遊離シリカ) + 1)$ により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL
[土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]					
鉛		0.05	管理濃度:		JPISHL OEL
[鉛及びその化合物 (鉛として)]					
鉛		0.03	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
[鉛および鉛化合物 (Pbとして, アルキル鉛化合物を除く)]					

管理濃度
参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
固形パラフィン		5	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
酸化亜鉛		2	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
酸化亜鉛		10	短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH
鉛		0.05	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH

設備対策: しっかりした換気／排気を確保すること。

保護具:

呼吸用保護具: 十分な換気を保つこと。
十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク

手の保護具: EN374で指定する耐薬品の防護手袋。短期の接触や飛び跳ねに都合がいい材質（推奨：EN374で指定しているとおおり、少なくとも防護指針2以上、浸透性は30分以上）：ニトリルゴム（IIR>0.4mm厚さ） 長期の接触や直接接触の場合の材質（推奨：EN374で指定しているとおおり、少なくとも防護指針6以上、浸透性は480分以上）：ニトリルゴム（IIR>0.4mm厚さ）。ここに説明した情報は書物に見つかる情報や手袋のメーカーが発行する情報を元に作成したり、もしくは同様な物質の相似点を基に、作成したものである。実際の現場の経験では様々な外部影響（たとえば温度）により耐薬品手袋の耐久性はEN374で説明している浸透時間よりかなり短い場合がある。損傷している兆候が出ている手袋は取り替える。

眼の保護具: ゴーグル
サイドシールドの付いた安全眼鏡

皮膚及び身体の保護具: 適切な保護服を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态:	液体	色:	灰色
pH:	データ無し	臭い:	マイルド, 石油
沸点:	650 ° F (343.3 ° C)	融点:	データ無し/対象外
蒸気密度:	空気より重い。	密度:	データ無し/対象外
引火点:	160 ° C (320 ° F)	蒸気圧:	データ無し/対象外
爆発範囲 (下限):	データ無し/対象外	爆発範囲 (上限):	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度:	データ無し/対象外
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性:

反応性: 酸化剤
強酸、強塩基

避けるべき条件 不明

危険有害な分解生成物: 炭素酸化物

11. 有害性情報

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
固形パラフィン	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
亜鉛	LD 50	630 mg/kg	ラット	
亜鉛	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
酸化亜鉛	LD 50	7,950 mg/kg	マウス	
酸化亜鉛	LD 50	> 5 g/kg	ラット	
酸化亜鉛	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
固形パラフィン	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
酸化亜鉛	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
亜鉛	LC 50	> 5,410 mg/m ³	ダスト	4 h	ラット	
亜鉛	LC50	> 5.41 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
酸化亜鉛	LOAEL (最小毒性レベル)	7.8 mg/m ³	エアゾール	3 h	モルモット	
酸化亜鉛	LC50	> 5.7 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
酸化亜鉛	LOAEL (最小毒性レベル)	1 mg/m ³	蒸気	1 h	モルモット	
酸化亜鉛	LC 50	2,500 mg/m ³	吸入		マウス	
酸化亜鉛	LC 50	> 5,700 mg/m ³	吸入	4 h	ラット	
鉛	LC 50	> 5.05 mg/l	吸入	4 h	ラット	

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
固形パラフィン	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
酸化亜鉛	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
固形パラフィン	刺激性なし		ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
酸化亜鉛	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
固形パラフィン	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
酸化亜鉛	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目/管理経路	代謝活性化/ばく露時間	種	試験方法
固形パラフィン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
固形パラフィン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
固形パラフィン	陰性		有無		equivalent or similar to OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
酸化亜鉛	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
酸化亜鉛	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
酸化亜鉛	ambiguous	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
酸化亜鉛	not carcinogenic	oral: drinking water	1 y daily	マウス	male/female	指定されていません

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
固形パラフィン	NOAEL P >= 1,000 mg/kg		oral: gavage	ラット	OECD Guideline 421 (Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
酸化亜鉛	NOAEL P 7.5 mg/kg NOAEL F1 15 mg/kg	2世代試験	oral: gavage	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間 / 処理 頻度	種	試験方法
固形パラフィン	NOAEL 5,000 mg/kg	oral: feed	2 y continuous, ad libitum	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)
酸化亜鉛	NOAEL 31.52 mg/kg	oral: feed	13 w daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
酸化亜鉛	NOAEL 1.5 mg/m ³	inhalation	3 m 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)

誤えん有害性：

データなし

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
固形パラフィン	LC50	3,779 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
亜鉛	LC50	0.8 mg/l	96 h	Salmo gairdneri (new name: Oncorhynchus mykiss)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
酸化亜鉛	LC50	0.142 mg/l	96 h	Thymallus arcticus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
酸化亜鉛	NOEC	0.44 mg/l	72 d	Oncorhynchus mykiss	other guideline:
鉛	LC50	0.107 mg/l	96 h	ニジマス	other guideline:

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
固形パラフィン	EC50	1,425 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
酸化亜鉛	EC50	1 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
酸化亜鉛	NOEC	0.058 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類）：

ヘンケルジャパン株式会社

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
固形パラフィン	EC50	> 1,000 mg/l			OECD Guideline 201 (Alga. Growth Inhibition Test)
酸化亜鉛	NOEC	0.017 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga. Growth Inhibition Test)
酸化亜鉛	EC50	0.17 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga. Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
固形パラフィン	EC0	1,000 mg/l	30 min		指定されていません
酸化亜鉛	IC50	5.2 mg/l	3 h	指定されていません	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
固形パラフィン	容易に生分解されていません。	aerobic	51 %	28 d	ISO 10708 (BODIS-Test)

12.3. 生態蓄積性

ヘンケルジャパン株式会社

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
酸化亜鉛		28 d	10 ° C	Palaemon elegans (crustaceae)	
酸化亜鉛				さまざまな	
酸化亜鉛		28 d	10 ° C	Palaemon elegans (crustaceae)	
酸化亜鉛		21 d	10 ° C	Echinogammarus pirloti	
酸化亜鉛		28 d	10 ° C	Palaemon elegans (crustaceae)	
酸化亜鉛		28 d	10 ° C	Palaemon elegans (crustaceae)	
酸化亜鉛		21 d	10 ° C	Echinogammarus pirloti	
酸化亜鉛		28 d	10 ° C	Palaemon elegans (crustaceae)	
酸化亜鉛		21 d	10 ° C	Echinogammarus pirloti	
酸化亜鉛		21 d	10 ° C	Echinogammarus pirloti	
酸化亜鉛		21 d	10 ° C	Echinogammarus pirloti	
酸化亜鉛		21 d	10 ° C	Echinogammarus pirloti	
酸化亜鉛		28 d	10 ° C	Palaemon elegans (crustaceae)	

12.4. 土壌中の移動性

データなし

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:

Class: 9
 Packing group: III
 UN no. : 3082
 Label: 9

ヘンケルジャパン株式会社

EmS: F-A,S-F
 Seawater pollutant: P
 Proper shipping name: ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S. (Zinc powder)

Air transport IATA:

Class: 9
 Packing group: III
 Packing instructions (passenger) 964
 Packing instructions (cargo) 964
 UN no. : 3082
 Label: 9
 Proper shipping name: Environmentally hazardous substance, liquid, n. o. s. (Zinc powder)

Further information for transport:

このセクションの輸送分類は、一般にパックされた及びバルク商品と同等品に適用される。個々のまたは内容器の正味容量が5Lを越えない液状製品または正味重量が5kgを越えない固体製品は、例外 SP 375 (ADR), A197 (IATA), 2.10.2.7 (IMDG)が適用されるであろう。それはパックされた製品のための輸送分類から外れることになりえる。

国内輸送規制:

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。
 海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。
 航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法:

名称等を通知すべき有害物	固形パラフィン 酸化亜鉛 鉛
名称等を表示すべき有害物	固形パラフィン 酸化亜鉛 鉛

消防法 第4類引火性液体, 第4類 第3石油類(非水溶性)

毒物及び劇物取締法: 該当しない

PRTR法: 該当しない

16. その他の情報

発行日: 13.12.2022

ヘンケルジャパン株式会社

注意:

この安全性データシートは日本工業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含みいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。